キャラクター名
"ベガルタ・モラルタ"

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ キュマイラ	ワークス	ヒーローA	カヴァー	ヒーロー
オプショナル	ハヌマーン	年齢	26歳	性別	男
覚醒	探求	衝動	闘争	初期侵食率	36 %
出自	戦災孤児	経験	大勝利	邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	5	1	0			6
感覚	1		0			1
精神	1		0			1
社会	1		0			1

HP	33
行動値	3
(非装備時)	3
戦闘移動	8
全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：ヒーロー	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
古王の大剣	白兵	6r-1	0/17	0/36		7つ以上のエフェクトを組み合わせた場合/の右側のデータを使用する

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ヒーローコスチューム		6			戦闘時以外の【社会】判定ダイス+1個

合計装甲：	6	合計回避：	0

所持品	
ヒーローズクロス	
パワーソース：ビサイド	
ミュートスキューブ	
メモリー：師匠	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
起源種	P	N		
奇跡の血	P	N		
天野ヒナタ	P 庇護	N 隔意		
フィン・ブースロイド	P 連帯感	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト：ブラックドッグ	1	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-Lv							
アームズリンク	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	判定ダイス+Lv個							
アタックプログラム	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	達成値+(Lv*2)							
雷光撃	1	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果：	攻撃力+(Lv*2)							
獣の力	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	攻撃力+(Lv*2)							
風鳴りの爪	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	ダメージロールをLv個まで振り直せる							
吠え猛る爪	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：	装甲無視、攻撃力-(5-Lv)							
テーマナンバー	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

まだ幼かった頃、ヴィランの侵攻により家族を全員失い、ヒーローに助け出された。
その時助けてくれたヒーローは少年を育て、自衛する術を授けた。

数年後、家に帰るとヒーローは血まみれで虫の息だった。
昔ヒーローが助け出した救助者たちが「なぜ私たちの家族は助けてくれなかったんだ」と逆恨みし、襲ったのだという。
当たり前だと思った。少年もヒーローを恨んでいた。ヴィランが悪いのは分かっていても、自分だけ助け出されたことに意味を見出すのは至難だからだ。
それでも少年がヒーローを殺そうと思わなかったのは、ヒーローは生き続け、救い続け、恨まれ続けるべきだと思ったからだ。
今にも死にそうなヒーローを前にしても、それは変わらなかった。
少年はヒーローの手を握った。体を抱きしめた。こぼれた血をかき集めた。

何時間、何日そうしていたのか。気づくとヒーローは巨大な赤い宝石と化していた。
それをレネゲイドの奇跡と呼べばいいのか、理屈は何もわからなかったが、少年は宝石を抱えて家を出た。
漠然とした"こうするべき"という使命感で、宝石を加工してくれる人を探しに出たのだ。

しばらくたったある日、少年の元にひとりの老人が現れ、加工を申し出た。
老人…フィン・ブースロイドは、宝石をひと振りの大剣に仕上げ、少年に手渡した。

少年は大剣に"ベガルタ"と名付け、ヒーロー協会の門を叩いたのだった。

1D10 シーンイン！